

第41回会議(2009年1月15日開催)の結果について

■ 平成20年度事業の活動報告

<活動報告>

- 古橋事務局次長により、「西築地健康づくりプロジェクト」の成果報告が行われた。詳細は、港まちづくり協議会ニュースに紹介されている。また、松本委員より、「和踊りフィットネス健康づくり」のアンケート結果が報告され、効果や改善のポイント、継続を望む地元の声などが紹介された。
- 古橋事務局次長より、「港まち文庫」の成果として、西築地小学校の図書室内に508冊の書籍と2つの書架が設置されたことが報告された。
- 堀田事務員より、「冬のイルミネーション事業」の成果報告が行われた。具体的には、縁側事業として行った行灯教室や8団体の協力により330個の行灯ができあがり、当日は、カウントダウン後の行灯の点灯、ココアのサービス、ゴスペルの調べなど、盛況のうちに終了した。企画検討から実施まで住民参加型のイベントとなった。

<経過報告>

- 成田事務局長より、提案公募によるまちづくり事業の進捗状況報告が行われた。和ロハスの会の「地域とつながるお正月」では、1月4日に築地神社にて新春築地まつりが行われた。まちかどサポートセンターの「不登校・ひきこもりへの支援」では、12月21日に港区役所講堂にて講演会が開催された。また、相談会も開催されている。他の2事業については、2月以降に講演会やイベントが開催される予定である。
- 古橋事務局次長より、他の事業の経過報告が行われた。「紹介情報誌」は、3月上旬の発行を目指して現在進行中である。「調査検討事業」は、地域の住民や活動団体の意向を反映した事業計画を作成するプロセス、協議会と住民との協働の在り方についてヒアリング調査を行う。「チャレンジショップ事業」は、NPO法人バリアフリー協会 沢田理事長をお招きしたまちづくり講演会を開催する。「まちの縁側事業」は、これまでに3回開催された。今後は先進地への視察、遊んで学ぶ体験、総括としてトークイベントを開催する予定である。

- 「西築地健康づくりプロジェクト」の継続については、運営会からの要請に基づき事務局が検討してきた。成田事務局長よりその結果として、「まちの縁側事業の『やってみる』」の事業枠での実施が可能であること、先回「西築地学区健康づくりプロジェクト」を実施したオレンジネットに対応可能な実施案の作成を依頼したことが報告された。その後、オレンジネットの理事長でもある松本委員より具体的な事業計画案が提案され、審議の結果、事業継続が承認された。

- 今後の港まちづくり協議会の開催日は、2月6日(金)、3月25日(水)であることが確認された。